

「地域創生推進プログラム」

地域社会で活躍できる知識・技術を身につける



地域社会に対する高く幅広い関心を持ち、そこにある様々な課題に立ち向かっていくための一般的な知識、デザインする力、実践力を養うことを目的に設定されたプログラムです。個々の学生自身の専門を背景にしつつ、地域との接点をもちながら学びます。

具体的には、自らのキャリア形成への動機づけをはじめとし、地域の実情や課題の理解、それらを解決するための汎用的な思考や企画立案の方法、プロジェクトによる協働の方法、実務と接点のある講義やインターンシップによる現場の体験、関連する学部教育での専門性の修得という多層的なカリキュラムで編成されています。

定められた科目の単位を取得し、修了が認定されると修了認定証が発行されます。修了認定証は就職活動などに活用することができます。地域社会が抱える困難を直視し、課題を創造的に解決するための知識や技術を身につけ、社会で活躍することを期待します。

対象学生

地域学部、工学部、農学部、医学部保健学科看護学専攻 1年生以上の全学生

注意：医学部医学科、生命科学科、保健学科検査技術科学専攻の学生に対するプログラムは、現時点で準備されていません。

世話教員

地域学部
多田憲一郎教授
(地域創造コース)

工学部
谷本圭志教授
(社会システム土木系学科)

農学部
日置佳之教授
(生命環境農学科)

医学部
深田美香教授
(保健学科看護学専攻)

登録手続

1年生

- ◆前期に登録する場合・・・「地域創生入門」(第1回)を受講後
- ◆後期に登録する場合・・・後期履修登録期間中(10月)

2年生以上

◆随時

→ COC+推進室ホームページから登録票・自己評価リストを入手しメールにて申請
※裏面に示す科目を既に修得済みの場合は、その単位数を総修得単位数に算入します。

履修指導

履修科目の選択に際しては上記世話教員から履修指導を受けてください。

所用単位数

地域学部、工学部、農学部学生の場合：10単位、20単位、30単位の3コース
医学部保健学科看護学専攻学生の場合：20単位
※詳細は裏面を参照してください。

修了認定

修了要件を満たした時点で随時認定を行い、修了認定書を発行します。

担当部署

鳥取大学地域価値創造研究教育機構
COC+推進室(地(知)の拠点大学による地方創生推進室)
ホームページ：<http://www.coc.tottori-u.ac.jp/> 右のコードからアクセス→
連絡先・申請先メール：coc-plus.office@ml.adm.tottori-u.ac.jp



地域創生推進プログラム修了要件（地域学部、工学部、農学部）

科目群	科目名（ ）内：単位数，[]内：ポイント数	10単位コース	20単位コース	30単位コース
地域志向科目	<input type="checkbox"/> 地域創生入門(2) ^{a)}	2	2	2
	<input type="checkbox"/> 鳥取を知る(2)、 <input type="checkbox"/> 鳥取砂丘学(2)、 <input type="checkbox"/> 鳥取の歴史と文学(2)、 <input type="checkbox"/> 地域防災学(2)、 <input type="checkbox"/> 「民藝」という美学～地域にひそむ新たな価値の発見～(2)、 <input type="checkbox"/> 鳥取の海の幸を学ぶ(2)、 <input type="checkbox"/> 社会安全政策論(2)	≥2	≥2	≥2
キャリア科目	<input type="checkbox"/> キャリア入門(2) ^{b)}	2	2	2
	<input type="checkbox"/> 地域就業論(2)、 <input type="checkbox"/> ワークライフバランス論(1)	—	≥1	≥1
起業・ビジネス科目	<input type="checkbox"/> マーケティング基礎(1)、 <input type="checkbox"/> マーケティング実践(1)、 <input type="checkbox"/> 起業入門(1)	≥1	≥2	3
	<input type="checkbox"/> ソーシャルマーケティング論(地域学部専門科目)(2)、 <input type="checkbox"/> 起業プランニング論(2)、 <input type="checkbox"/> 経済経営哲学(2)、 <input type="checkbox"/> 地域公共メディア論(2)、 <input type="checkbox"/> 暮らしの経済・法律講座(2)、 <input type="checkbox"/> ビジネスプラン入門(1)、 <input type="checkbox"/> 経営システム論(2)、 <input type="checkbox"/> 経営戦略論(地域学部専門科目)(2)	—	≥2	≥6
	<input type="checkbox"/> 地域経済論(2)、 <input type="checkbox"/> 企業の法律(2)(鳥取短期大学連携講座科目)			
プロジェクト科目	<input type="checkbox"/> 起業とプロトタイピング(2)、 <input type="checkbox"/> 地域公共メディア実習(1)、 <input type="checkbox"/> 地方創生政策体験学習(2)、 <input type="checkbox"/> デザインプロジェクト(2)、 <input type="checkbox"/> とっとり暮らし早期体験学習(2)	≥1	≥2	≥2
インターンシップ	<input type="checkbox"/> 就業体験学習(2)、 <input type="checkbox"/> 地域協働型インターンシップ[2]、 <input type="checkbox"/> インターンシップや特別学外実習(学部専門科目)(県内企業、自治体・県内事業所)(1)+[1]	≥2 ^{c)}	≥2 ^{c)}	≥2 ^{c)}
地域学部専門科目 ^{d)}	地域創造コース： <input type="checkbox"/> 都市圏整備論(2)、 <input type="checkbox"/> 地域振興論(2)、 <input type="checkbox"/> 地域資源創生論 ^{e)} (2)、 <input type="checkbox"/> コミュニティ創造支援論(2)			≥6
	人間形成コース： <input type="checkbox"/> 地域教育史(2)、 <input type="checkbox"/> 地域教育政策論(2)、 <input type="checkbox"/> 生涯学習論(2) 国際地域文化コース： <input type="checkbox"/> 日本史概論(2)、 <input type="checkbox"/> 日本近代文学概論(2)、 <input type="checkbox"/> 歴史・文化遺産論(2)、 <input type="checkbox"/> 文化施設マネジメント論(2)			
工学部・農学部専門科目 ^{d)}	社会システム土木系学科： <input type="checkbox"/> プロジェクトマネジメント(2)、 <input type="checkbox"/> 財務・会計学(2)、 <input type="checkbox"/> 都市・地域計画学(2)、 <input type="checkbox"/> 公共政策論 I (2) ものづくり教育実践センター： <input type="checkbox"/> ものづくり実践プロジェクト(2) ^{f)} 生命環境農学科里山里山環境管理学コース： <input type="checkbox"/> 農山村社会学(1)、 <input type="checkbox"/> 比較里山里山社会学(1) 生命環境農学科食の6次産業化プロデューサー育成プログラム： <input type="checkbox"/> 6次産業化論(1) <input type="checkbox"/> 事業計画論(1)	—	≥5	≥4
地域創生推進プログラムの修了に要する単位数合計		≥10	≥20	≥30

a) 平成29年度以前に開講の「地域社会づくりの最前線」(2単位)または「地域社会づくりの最前線Ⅰ」と「Ⅱ」(計2単位)を履修済みの場合は、当該単位を「地域創生入門」の単位として読み替える。

b) 地域学部、医学部の「キャリア入門」(1単位)を本プログラムでは2単位科目と見なす。

c) インターンシップの修得単位数は、単位数()とポイント数[]の和で評価する。

d) 他学部履修に際しては、必ず他学部履修に関する所定の手続きを行った上で履修すること。

e) 他学部からは5名まで受け入れ可能。

f) 工学部機械物理系学科の場合は「実践プロジェクトⅠ、Ⅱ」「Ⅰ、Ⅱ」はいずれも2単位で、連続履修することが必要)に読み替えること。

10単位コースでは、地域社会の現状を知り、課題解決に向けた姿勢を学びます。また、よりアドバンスな20単位コース、30単位コースでは、地域社会が抱える困難を創造的に解決するために必要な知識、技術やマインドを醸成します。

まずは10単位コースの修了を目指し、その上で上位のコース(20、30単位コース)に挑戦していただくことを期待します。

地域創生推進プログラム修了要件（医学部保健学科看護学専攻コース）

科目群	科目名(括弧内は単位数)	
地域志向科目	必修	<input type="checkbox"/> 地域創生入門(2)
キャリア科目	必修	<input type="checkbox"/> キャリア入門(2) ^{a)}
インターンシップ	選択	<input type="checkbox"/> * 地域協働型インターンシップ(正課外)(1)
医学部専門科目	必修	<input type="checkbox"/> 老年看護学実習(2)、 <input type="checkbox"/> 母性家族看護学実習(2)、 <input type="checkbox"/> 小児家族看護学実習(2)、 <input type="checkbox"/> 公衆衛生看護学実習(4)、 <input type="checkbox"/> 精神看護学実習(2)、 <input type="checkbox"/> 在宅看護学実習(2)
	選択	<input type="checkbox"/> * 住民活動と健康(1)
	必修	<input type="checkbox"/> くらさか春夏秋冬セミナー(正課外)(1)
	選択	<input type="checkbox"/> * 医学生・看護サマーセミナー(正課外)(1)

*のうち1つ以上選択する。

必修、選択合わせて20単位以上取得する。

a) 地域学部、医学部の「キャリア入門」(1単位)を本プログラムでは2単位科目と見なす。